

顔と顔 人と人 心と心がつながる



岐阜県ファンクラブ

会報 第6号

冬

今年もあとわずかとなり、県内各地では新しい年を迎える準備が始まっています。
今回は、冬の岐阜を彩るイルミネーション&ライトアップ情報や年始に行われる祭りの情報のほか、中国・上海での岐阜県PRなど、最近の岐阜県的话题をお届けします。

イルミネーション&ライトアップ情報

河川環境楽園ウインターイルミネーション(各務原市)

「ふしぎの国のアリス」をテーマに、5万球の電飾が園内を彩ります。
光る大観覧車「オアシスホイール」からはロマンチックな夜景が一望できます。

【時】平成23年2月27日(日)までの 日没~23:00(開園は9:30~)

【場】各務原市川島笠田町 河川環境楽園

東海北陸自動車道川島PAから直接进入できます。

【問】河川環境楽園自然発見館 tel.0586-89-7022

【HP】<http://www.kisosansenkoen.go.jp/>

平成23年1月10日(月・祝)まで「冬の楽園祭 in 川島2010」

が開催され、園内では様々なイベントが行われます。



ほっと岐阜おもてなし施設
園内施設が割引料金で利用
できます!

- ・世界淡水魚園水族館
「アクア・トト ぎふ」
- ・大観覧車
「オアシスホイール」

芭蕉元禄イルミネーション(大垣市)

奥の細道結びの地「大垣」を彩る光の祭典。

大垣駅北口・南口広場や水門川新大橋周辺をイルミネーションで装飾するほか、
大垣公園芝生広場では市民手作りのイルミネーションが登場します。

【時】12月25日(土)までの 17:00~21:30

【場】大垣駅周辺、水門川新大橋周辺、大垣公園芝生広場

【問】大垣市商工観光課 tel.0584-81-4111 【HP】<http://www.city.ogaki.lg.jp/>



奥飛騨樹林帯タルマかねこおりライトアップ(高山市)

高原川左岸から流れ落ちる新平湯の名水「たるま水」の滝が結氷し、美しく幻想的な景観がライトアップされます。

【時】12月下旬~平成23年2月28日(月)までの 17:00~22:00

【場】新平湯温泉ヘルシーランド奥飛騨たるまの湯裏一帯

福地温泉青だるライトアップ

「青だる」の名は岩からしみ出た水が厳しい寒さで凍りついた
様子が、青い垂れ下がった氷に見えることに由来。温泉街に
再現された「青だる」が青白く神秘的な色を醸し出します。

【時】12月下旬~平成23年1月下旬までの 17:00~22:00

【場】濃飛バス 福地温泉上バス停付近

「かねこおり」とは「ツララ」を意味する飛騨ことば



タルマかねこおり



青だる

【問】奥飛騨温泉郷観光協会 tel.0578-89-2614

【HP】<http://www.okuhida.or.jp/>

年始の祭り・イベント情報

三寺まいり(飛騨市)

飛騨古川に、300年以上前から続く独特の伝統風習。毎年1月15日の夜、親鸞聖人のご恩を
偲び町内の3つの寺、円光寺・真宗寺・本光寺を詣でるならわしです。その昔、野麦峠を越えて信
州へ糸引きの出稼ぎに行った年頃の娘たちが着飾って瀬戸川の川べりを歩いて巡拝し、男女の
出逢いが生まれたことから「嫁を見立ての三寺まいり...」と飛騨古川の小唄にも唄われ、縁結
びが叶うおまいりとして全国に知られるようになりました。

【時】平成23年1月15日(土)16:00~21:00

【場】飛騨市古川町市街地

【問】飛騨市観光協会 tel.0577-74-1192 【HP】<http://www.hida-tourism.com/>



郡上本染 鯉のぼり寒ざらし(郡上市)

郡上本染の技術の伝承者たちが、布についた糊を清流で洗い落とす伝統の技を披露。
身を切るように冷たい清流吉田川に、色鮮やかな鯉のぼりが泳ぎます。

【時】平成23年1月20日(木)大寒 13:00~14:00

【場】郡上市八幡町 宮ヶ瀬~新橋間の吉田川

【問】郡上市観光課 tel.0575-67-1808 【HP】<http://www.guiokankou.com/>



その他、岐阜県内の観光・イベント情報は (社)岐阜県観光連盟へお問い合わせください。

tel.058-296-0870

<http://www.kankou-gifu.jp/>

上海万博日本館で「岐阜県の日」が開催されました

10月末まで上海市内で開催された「上海国際博覧会」日本館イベントステージにおいて、10月23日(土)～26日(火)の4日間、「岐阜県の日」を開催しました。

会場内では、岐阜の宝ものに認定された小坂の滝をはじめとした四季の映像が、高さ4m、幅約15mの美濃和紙のスクリーンに投影され、訪れた多数の中国人来場者からは、「東京・京都は知っていたけど、それよりも岐阜という自然と水が綺麗なところがあるのを初めて知った」「展示されている製品は素晴らしい。どこで買えますか」といった反響が多数寄せられました。会場内ステージでは、和太鼓集団「GONNA」の特別演奏や東濃歌舞伎中津川保存会の皆様の歌舞伎上演、岐阜市・大垣市・多治見市・関市の各PRステージも会場を盛り上げました。上海万博自体が閉幕間際で大変な賑わいがある中、「岐阜県の日」開催期間中も多数の来場者があり、4日間で38,500人ももの来場者数を記録しました。

この「岐阜県の日」開催に先立ち、10月21日(木)に上海市内ホテルで中国現地メディア等約80人をはじめ総勢240人の参加者向けに、岐阜県の観光情報や産業情報などをアピールする「GIFUプレゼンテーション」も開催しました。このイベント開催の翌日以降、現地中国メディアに「岐阜」の情報が多数掲載されました。

これら「岐阜県の日」開催事業に合わせて、10月21日(木)～27日(水)の7日間には上海市内の上海梅龍鎮伊勢丹百貨において県内23企業・団体が参加して「岐阜県観光物産展」を開催しました。売上高も自治体主催で開催された物産展の中では最もコンスタントに売上げを伸ばし大盛況に終わりました。



美濃和紙のスクリーンに投影された四季の映像を見る来場者



東濃歌舞伎中津川保存会の皆様による歌舞伎上演



上海梅龍鎮伊勢丹百貨での「岐阜県観光物産展」

「ぎふすまいるWAONカード」が発行されました

～イオン株式会社と包括協定を締結～



岐阜県とイオン株式会社は、地域活性化と県民サービス向上に協働して取り組むため、11月4日にイオン各務原ショッピングセンター(各務原市)で包括提携協定の調印式を行い、古田肇岐阜県知事と岡田元也イオン(株)代表執行役社長が協定書に調印しました。

今後、県産農産物を活用した商品などの共同開発、岐阜県子育て家庭応援キャンペーン(ぎふっこカード)参加協力、ジャスコ店舗での高校生のインターンシップ受入れ、ぎふ清流国体・ぎふ清流大会へ向けた気運盛り上げへの協力など、様々な分野において協働して事業を進めていきます。



また、今回の提携を受け、イオンは電子マネーサービス「WAON」の地域カードとして「ぎふすまいる WAON」カードを発行、中部地区のジャスコなどで販売されています。「ぎふすまいる WAON」カードは、全国のイオングループや提携店(ファミリーマート、マクドナルド、吉野屋ほか)など約9万4千箇所まで利用でき、利用金額の0.1%がイオンから岐阜県に寄付されます。この寄付金について、岐阜県では特別支援学校スクールバス運行経費など、福祉関係事業に活用していく予定です。

皆様の日常の買い物、岐阜県の福祉に役立てられる仕組みですので、ぜひご利用ください。WAONカード発行手数料として、1枚300円が必要です。

会員限定!

「ほっと岐阜 おもてなし施設」の拡大!
クリスタルパーク 恵那スケート場が追加~

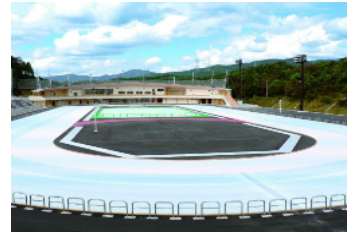
ファンクラブ会員の皆様が優待サービスを受けられる施設「ほっと岐阜 おもてなし施設」に、「クリスタルパーク恵那スケート場」(恵那市)が加わりました。会員証の提示により優待サービスが受けられます。この機会にぜひお出かけいただければ幸いです。

<優待サービスの内容>

クリスタルパーク恵那スケート場オリジナルグッズプレゼント(会員のみ)

冬季はスケート場としてスピードスケートや一般滑走等に、冬季以外はインラインスケートやフットサル等の軽スポーツや各種イベントに利用できる多目的施設です。詳しくは同封のチラシ、ホームページをご覧ください。

<http://skate.city.ena.gifu.jp/>



市町村情報

県内市町村のオススメ情報や移住に関する情報をシリーズでお届けします。1回目の今回は、東濃地域の中津川市と恵那市です。

中津川市 地域振興課 電話：0573-66-1111(内線 272) <http://www.city.nakatsugawa.gifu.jp/>

中津川市は名古屋から近からず遠からず、個性を保ち、活力を持つのに丁度よい位置にあります。また、山・川などの豊かな自然と、歴史が織り成す道「中山道」を中心に、街道文化が息づいています。

そんな中津川のお勧めの場所は、やはり「馬籠」です。街道が山の尾根に沿った急斜面を通っており、その両側に石垣を築いては屋敷を造っていることから「坂のある宿場」が特徴となっています。

また、特徴あるイベントとして「六斎市」があります。六斎市は毎月第一日曜日に中心市街地で開催され、産直野菜の朝市が立つほか、地元ブランド商品の販売、商店街の各店舗が一押し商品や、サービスを「一店逸品」として売り出します。

中津川に住んでみませんか

“住む”基本はまず住まいです。中津川市では、生まれ故郷である中津川に戻る「Uターン」と、中津川に移り住む「Iターン」の方々を迎え入れるための市営住宅(Uターン住宅)を整備しています。

UIターン住宅

- 現在、「加子母須母田Uターン住宅」と「山口Uターン住宅」で入居者を募集中
- 入居の要件 ・入居予定者の全員の年齢が35歳以下の方
 - ・配偶者または婚約者がいる方
 - ・入居して5年以内に各地区へ必ず定住していただける方



馬籠宿



六斎市の六ちゃん

恵那市 ふるさと活力推進室 電話：0573-26-2111(内線 382) <http://www.city.ena.lg.jp/>

駆け足で過ぎ去る日常から離れ、ゆっくりとゆったりスローな旅。道端の道祖神、軒先の鉢植え、風に揺れるのれんや「ごへいもち」が焼ける香ばしい匂い。数歩歩いては立ち止まり、しゃがんだり、振り返ったり、見上げたり。時にはのれんに引き込まれるまま、街角の民宿に滞在してみたり。時速4キロで感じてみたい、そんな街並みが恵那にはあります。

日本大正村

町の住人が大切に守り伝えてきた大正の面影。村全体が自然な温かさに包まれています。しばし大正時代へ時間旅行をしてみたいかがでしょうか。

岩村城跡と城下町

英傑と女城主ゆかりの城下町・岩村。街並みの暖簾には「おかみさん」の名前が。優しさや温かさあふれる女城主の里です。

中山道大井宿

300年前の旅人を想う歴史の道。街道沿いに残る往時の旅人や歴史人の足跡。大井宿は格調高い本陣正門や格子戸のある庄屋宅、旧家や旅館が今でも面影をしのばせています。

来年は大正百年

西暦2011年の来年、1912年の大正元年から百年の記念すべき節目の年を迎えます。日本大正村では記念イベントも予定されています。



日本大正村

恵那市に住んでみませんか

恵那市の一番の宝は人。温かい人と人のつながりの中で、自然を感じながら暮らせるまちです。恵那市では定住奨励金や恵那の木で家づくり支援、空き家バンクなどの支援策を設け、地域ぐるみで住民となっていたただける方をお待ちしています。

“ぎふを味わおう”キャンペーンを開催!

in大阪

岐阜県のイメージアップを図り、多くの方に来県いただくきっかけづくりとして、3大都市圏(東京、大阪、名古屋)において、岐阜の観光と食・モノなどをセットにエリア一帯で岐阜県を演出する観光誘客キャンペーンを実施しています。東京・青山通り、名古屋・栄を「ぎふジャック」した“ぎふを味わおう”キャンペーン、いよいよラストの大阪・梅田開催は来月25日からスタートです!

<名古屋・栄>

名古屋栄の老舗料亭蔦茂(つたも)を始めとする飲食店22店舗、物販店8店舗の合計30店舗の協力により、11月16日から12月6日まで開催されました。

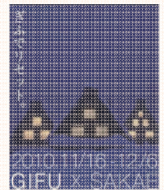
ロフト名古屋とのコラボによる岐阜県郡上八幡の食品サンプル作り体験のほか、参加店舗とのコラボによる岐阜県食材を使用したオリジナルメニューの提供、岐阜県商品コーナーの設置、岐阜の宝もの写真展示など栄ミナミエリアの多くの場所で岐阜県の魅力を感じていただきました。

<大阪・梅田>

平成23年1月25日から2月6日まで梅田エリアでの開催に向けて現在準備中です。

詳しい情報は、こちらでご紹介しています。 <http://www.gifuaji.jp/>

【問い合わせ】岐阜県観光・ブランド振興課 国内誘客担当 TEL:058-272-8393



岐阜県で、あなたにぴったりの“ふるさと暮らし”をみつけませんか!

田舎暮らしのコツ教えます!

第2回 岐阜県ふるさと暮らし相談会

in名古屋

岐阜県・高山市・恵那市・郡上市・揖斐川町がブースを設け個別相談会を実施。当日は、ぎふの田舎暮らしの魅力や現場からのアドバイスとして移住実践者等の生の声をお届けするセミナーも併せて行います。

【日時】:平成23年1月30日(日) 13:00~17:00(受付は13:30~)

【場所】:中日パレス(名古屋市中区栄4-1-1)

【参加費】:無料(事前申込を基本としますが、当日参加も歓迎)

【問い合わせ】岐阜県地域振興課 移住・定住担当 058-272-8078(直通)

詳しくは同封のリーフレットをご覧ください。



ぎふの田舎暮らしの魅力をお伝えします!

岐阜県 ふるさと暮らし セミナー

in東京

岐阜の自然、暮らし、観光など基本情報をご紹介。移住実践者の方にもご参加いただき、実例を交えながら田舎事情をお伝えします。

【日時】:平成23年2月19日(土) 13:30~16:00

【場所】:ふるさと暮らし情報センター (東京都中央区銀座4-14-11)

【参加費】:無料(定員20名・事前登録制)

【問い合わせ】岐阜県地域振興課 移住・定住担当 058-272-8078(直通)



<会報誌お届け方法変更のお知らせ>

いつも岐阜県ファンクラブ会報をご愛読いただきありがとうございます。県では、会員の皆様に旬のイベント・味などの情報をこれまで以上にタイムリーかつ効果的にお届けするため、次々回(平成23年夏発行の第8号)の会報から郵送に代えて電子メールにてお届けすることとしました。

つきましては、お手数ですが、今後の皆様へのお届け先メールアドレス(パソコン)のご登録()をよろしく願います。(既にアドレス登録されておられる会員様は改めて登録の必要はございません)

登録方法:次の電子メールアドレス宛、会員様の住所とお名前を記したメールをお送りください

ijuu-gifu@pref.gifu.lg.jp

ただし、これまで同様に郵送でのお届けをご希望される場合には事務局(連絡先:下記)までご一報くだされば、引き続き郵送いたします。

【編集・発行】岐阜県ファンクラブ事務局
〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1 岐阜県地域振興課内
TEL:058-272-8078 FAX:058-278-2568
会報誌は岐阜県ファンクラブのHPでもご覧いただけます。

岐阜県ファンクラブ 検索

ふるさとぎふ振興寄付金

(ふるさと納税)にご協力を!

“岐阜県を応援したい”という思いを寄付という形で実現しませんか・・・

詳しくは、ホームページをご覧ください。

ふるさとぎふ振興寄付金 検索